

業界初、コロナ下の意識変化や独立・開業実態をまとめた「独立青書」を発行

約10年間の独自調査やデータをもとに専門家が「働き方の変化・今後の予測」を解説

～人生100年時代は“最終学歴”ではなく“最終学習歴”が働く人の価値を決める時代に～

独立開業支援事業を展開する株式会社アントレ（本社：東京都港区、代表取締役：上田隆志、以下アントレ）は、創業25周年を記念し、サービス開始から25年間にわたり『雇われない生き方、独立した働き方』を追い続ける中で捉えてきた、働き方の変化、独立・開業検討者の意識の変化を“独立青書”という形で発行いたしました。コロナウイルス感染症がまん延する中でも、コロナ以前と比較して独立に意欲的な検討者の変化実態をまとめています。

また、アントレには、独立・開業を目指す32万人がアントレ会員として登録しています。アントレ会員は独立への関心が高い分、社会の一般的な動きより、一步はやく自分らしい働き方を能動的に選択しているという特徴があります。そこで、アントレ会員の動向を分析することで、見えてきた新たな働き方の兆しや独立の形を今後の予測として考察しました。

◆アントレ「独立青書」概要

- ・費用：無料
- ・対象：コロナ下での働き方の変化を捉えたい方、独立・起業の情報を知りたい方
- ・閲覧方法：以下 URL よりダウンロード可能

https://entrenet.jp/pr/entre_dokuritsuseisyoy2022.pdf



◆アントレ「独立青書」発行の背景

長寿化による人生 100 年時代の到来 と、AI や IoT・ビッグデータなどの技術革新による第 4 次産業革命の到来に加え、長引くコロナ下で、個人を取り巻く環境はすっかり変わり、その働き方も多様性を増しています。終身雇用や年功序列など昔ながらの日本的雇用も崩れつつあり、今まで『遠い未来、誰かに起こりうる話』だった働き方の変化は、待ったなしの状況となりました。

そこで、サービス開始から 25 年間にわたり働き方を追いつけてきたアントレの知見やデータをいかし、コロナ前後での働き方の変化について考察するとともに、副業という働き方が『社会の興味関心』からすでに『実装段階』に入っている実態や、コロナ下において『雇われる働き方』よりも不安に思われがちな『独立した働き方』において、今年の調査でも「会社員に戻りたい」と回答した方が“1 割”に留まり、『独立した働き方』への不可逆な流れを感じる実態を捉え、今後のトレンドを推察しています。

「独立青書」の由来は、アントレのメイン事業である独立開業支援ならびに、コーポレートカラーであるブルーを基調にしていることからブルーブック、独立青書と名付けています。調査によって得た情報を自社に閉じず、社会全体に公開し変化の兆しを発信することで、独立を希望する個人や組織に参考情報として活用され、一人でも多くの方がより自分らしい働き方を選択する一助になる思いを込めています。

◆アントレ「独立青書」の主な内容

1) 個人の独立を取り巻く『環境変化』 *独立青書 10 ページ

コロナ前：独立という働き方は「特別な存在」

アントレの独自調査では、職を変えたいと思っている人のうち『独立・起業』に踏み切った人の特徴は、自分の仕事に対して“やりがい”や“誰と働きたいか”“何をするか”など『内発的動機付け』を大切にする方向へ仕事の価値観を変化できた人たちであることが見えていました。一方で“年収”や“会社の知名度”“働く場所”といった『仕事の環境要因』としての条件を重視している人は、独立・起業だけでなく転職にも踏み切れなかった傾向にありました。実際、独立という働き方を選択する割合は全体の 4 % と低く、独立という新しい選択まで決断できる人は特別な存在であったことがわかります。

コロナ下：働き方の価値観に変化あり、“給与水準”や“仕事内容”、“やりがい”へのこだわりが大幅ダウン

緊急事態宣言下、テレワーク等在宅勤務経験者の 8 割以上が働き方における価値観に『変化あり』と回答し、新型コロナウイルス感染症拡大前より“給与水準”へのこだわりが半分以上に低下、“仕事内容”や“やりがい”へのこだわりも 4 割以上ダウンする結果となりました。一方で“在宅勤務・テレワークの有無”へのこだわりは 5 割増、“企業・業界の将来性”へのこだわりもおよそ 2 割増となりました。

これは、コロナ前までいわれていた内発的動機付けでしか人は動けない状態から『強制的かつ影響力の大きい外部要因（新型コロナウイルス感染症拡大）の変化』が起きたことによって、そこからの影響を避けるための外発的動機付けでも人は動くことがわかったといえるのです。

2) 個人の独立を取り巻く『意識変化』 *独立青書 15 ページ

この 25 年間で働き方の自由度が顕著にアップ、個人が人生をメイクする時代になりつつある

2013 年から“脱サラ”というテーマで追いかけてきた結果「サラリーマンか脱サラかという対立構造」から最近では「サラリーマンかつ起業・副業」という相乗効果の構造が見えています。

この 25 年間で、働き方は自由度を増し、個人が人生をメイクする時代となりつつあり、個人が働き方も時間管理も自分で選び取り、『業務委託』『フリーランス』『個人事業主』というように、選択肢の 1 つとしての“独立”が確実に社会に浸透してきているといえるでしょう。

3) 今後の予測 *独立青書 30 ページ

最終学歴から最終学習歴が働く人の価値を決める時代に、常に最新の学びを追加していく姿勢が鍵

最終学歴で学んだことは過去でしかなく、当時答えが出ていた問題しか解くことができませんが、変化の激しい現代社会において、“過去の学び”だけで社会課題に取り組むことは不可能です。「答えのない問題や課題にどう取り組むか」が問われており、最新の学びを追加していくことで、過去の事実や学びの意味を更新し、今に活かしていくサイクルが生まれていきます。『温故知新』という言葉があるように、過去を活かすためにも、最新の学びを更新して、“今”を変えていく行動を取ることが大切になります。

2025 年を予想して、社会構造の「分散化・複数化」をキーワードに、3つのテーマを提示

●会社・組織から個人へ

自分のキャリアを所属する会社・組織に委ねないで、本来の自己決定ができるように個人一人ひとりに分散化

●大都市から地方都市へ

コロナ下でのリモートワークの普及で住環境が大都市に縛られないため一人ひとりの都合にあわせて分散化（東京の人口が 26 年ぶり減少というカタチで現れてきた 1）

●一つの仕事から複数の仕事へ

自分で決めるキャリアの選択を経て、副業やパラレルワーク等の収入・報酬を複数のルートに分散することでより自律していく

◆アントレ「独立青書」の専門家コメント （独立青書 13 ページより引用）

・株式会社ヒキダシ代表取締役 スナックひきだしママ 木下紫乃氏

とりあえずスナックで“もやもや”を話そうよということで、昼間だけ開いている『昼スナ』というヘンテコな場所をかれこれ 5 年ほどやっていますが、コロナ前とコロナ後でいらっしゃる方たちの意識は大きく変わったと感じます。以前から「このままではあまり楽しい老後が待っていないのではないか」「会社に居続けることが難しいのではないか」「最近なんかつまらない」等の“ふわっとしたもやもや”を抱えている『会社勤めのミドルシニアの方』に多く来ていただいていた。

コロナ禍の現在では、リモートワークが進んだことで、自分の今後について考える時間が増えたり、「急激な状況変化」に、自分が所属する会社はどう対応しているか」を目の当たりにしたりしたことで、「自分も何かやらないと！」と考え始めた人が増えている印象です。

・アントレ独立ワークスラボ所長 菊池保人

コロナ下で加速した様々な社会の変化は、自分の外側からの強制的な変化でした。それと向き合ううちに、表面的な一次対応ではなく「自分はどう働くか、どう生きていくか」を自分自身に問う流れができました。今回の大きな社会の変化の中で「これからは自分の“キャリア”を会社・組織に委ねるのではなく、個人の手で切り開き『自分らしい独立した働き方』を求めていく時代だ」ということに気付いた人も多いのではないのでしょうか。

アントレで働く私たちも、会社・組織にとらわれず『働き方の変化』の先頭に立ち、注視してまいります。『自分らしい独立した働き方』に誰もが挑戦できる世の中を実現すべく、これまでの経験から「今何が起きていて、次はどうなっていくのか」その背景や隠れた社会課題を広く発信していきます。

◆アントレ「独立青書」概要

- ・公開日：2022年3月23日（水）
- ・費用：無料
- ・対象：コロナ下での働き方の変化を捉えたい方、 独立・起業の情報を知りたい方
- ・閲覧方法：pr@e.entrenet.jp宛にメール
貴社名・ご氏名をご記載のうえ、件名【独立青書送付希望】にてメールをお送りください

・構成

第1章 「独立の味方です」アントレ

- 1-1 独立・開業支援サイト「アントレ」について
- 1-2 個人の独立を取り巻く環境・意識変化

第2章 個人の独立を取り巻く『環境変化』

- 2-1 社会の変化
- 2-2 一人ひとりの“雇われる”の変化
- 2-3 コラム1 <変化の肌感>

第3章 個人の独立を取り巻く『意識変化』

- 3-1 アントレの利用者
- 3-2 25年の間に独立のカタチも変化を繰り返す
- 3-3 コラム2 <特別じゃないスタート>

第4章 今後の予測

- 4-1 学びの変化
- 4-2 働く価値観の変化
- 4-3 さきがけ独立への変化
- 4-4 選択肢の変化

第5章 おわりに

- 5-1 独立ワークスラゴ ※菊池保人より
- 5-2 アントレより

■独立・開業支援サイト「アントレ」について

<https://entrenet.jp/>

1997年2月より、独立のために必要な情報を集約した日本最大級の独立開業専門メディア。利用者の興味関心のある独立開業プランへの「資料請求&資料ダウンロード、説明会予約」機能を提供。先輩の成功談・失敗談や企業検索から説明会・個別面談会情報まで比較検討できるフォーマットで提供する点が特長。アントレの会員数は32万人を超え、250件以上のフランチャイズ・代理店・業務委託募集といった独立開業プランを掲載することで、週2,500~4,000件の資料請求や説明会予約につながっている。(2022年3月現在)



【参考プレスリリース】2022年2月27日、独立・開業支援の株式会社アントレが創業25周年～人生100年時代、セカンドキャリアとしての「雇われない生き方」の支援を強化～

URL : <https://corp.entrenet.jp/news/news74/>

■独立ワークスラゴについて

<https://corp.entrenet.jp/about/fellow/>

「独立」に関する社会背景や独立開業に踏み出す人々の最新動向を発信することで、個人を軸にした多種多様な働き方の浸透を目指す働き方に関する研究機関。活動内容は、働き方に関する心理行動変容の調査やアントレに蓄積された統計・定性データの分析レポート公開、事業承継やセカンドキャリア、若手・女性の働き方をテーマとした「副業・複業・独立」へのアプローチを考えるイベントの開催など。

■株式会社アントレ会社概要

個人の独立開業を支援するため、フランチャイズ・代理店・業務委託募集等のインターネット広告事業とイベント運営を実施。1997年より、独立のために必要な情報を集約した日本最大級の独立開業専門サイト「アントレ (<https://entrenet.jp/>)」を運営。

社名：株式会社アントレ

代表取締役：上田隆志

所在地：〒107-6111 東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル 11 階

事業内容：独立した働き方を支援するインターネット広告事業と展覧会・イベント等企画及び運営。

URL：<https://corp.entrenet.jp/>

【独立・開業に関する一般の方や企業・組織からのお問い合わせ先】

<https://corp.entrenet.jp/contact/>

【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社アントレ 広報担当 岡本

TEL：080-7002-8206 MAIL：pr@e.entrenet.jp
